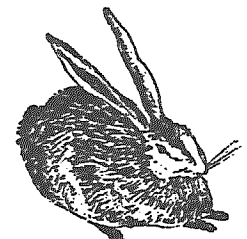


今年 は 卯 年

ウサギは身近な動物で、いまでも野生のウサギをよく見かけますし、食肉用、毛用、毛皮用、ペットなどとして広く飼われています。また、昔からあるいろいろな物語にもウサギがよく登場しています。イソップ童話の「ウサギとカメ」や、日本の昔話の「かちかち山」「因幡の白ウサギ」などが有名です。

さてみなさんは、これらの物語に登場するウサギについてどんなイメージをお持ちでしょうか。

「ウサギとカメ」のウサギは、油断して昼寝をしてしまうので、自信家か、それともなまけ者。「かちかち山」はおじいさんのために敵討ちをするので正義の味方になっていきます。「因幡の白ウサギ」



村の卯年生まれの人 755人

(昭和61年11月1日現在)

年号	人数	総人口対比
明治36年	21人	0.23%
大正4年	78	0.85
昭和2年	124	1.35
昭和14年	89	0.97
昭和26年	175	1.91
昭和38年	115	1.25
昭和50年	153	1.67

は知恵を働かしてワニザメをまんまとだましたつもが、皮をむかれて赤裸になってしまします。こうして見ると、ウサギに対するイメージはいろいろのようです。

ところで、年おとこ、年おんなの人達が生まれた年の村の主な出来事をふりかえってみますと、次のようなものが挙げられます。

明治36年 沢海尋常小学校建設、恙虫病七名死亡、木津尋常小学校に二年制高等科を加設
大正4年 阿賀野川改修工事事業議会通過
昭和2年 丸山校への藤山駒込委託児童小杉校へ編入、藤山駒込児童雪中派出所設置

年頭のあいつ



横越村長 浅見良一

謹んで新年のおよろこびを申し上げます。

皆様には日頃、村政に対する暖かいご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は、急激な円高や、産業構造の変化による失業、一時帰休など雇用不安を伴う深刻な不況下にあり、加えて本年度から米をめぐるポスト三期対策が実施されるなど、厳しい農業情勢を迎えており、このことは農業を揺がすに止まらず地域経済に及ぼす影響は極めて大きいものと考えます。

この様な不安材料を抱えながら迎えた新しい年は、かつてない政治経済や国民生活に多大な影響を与えるものと予測されるところであります。

この時局を踏まえ村民一致協力、原点に立ちかえって、全力を傾注すべきと考えざるを得ないものと存じます。

お陰様で村の主要課題も財政の厳しい中に村民の暖かい

ご理解を頂き順次解決されつつあります。更に村民のニーズに即え、農工商の振興をはじめ、地域の活性化と高齢化社会に向けての基盤整備づくりに、全力を挙げたいと考えております。

幸い、積年の願望でありました横雲バイパスの事業化や二本木の寿橋の架替が決定し、県道赤線線路地区の用地買収などが実現しました。更に、北方博物館は県下の代表的な観光地で、これの混雑解消と観光開発を含めた緊急対策として県の協力を求めて抜本的

1月25日



村民スキー教室

参加者募集

とき 1月25日(日)

ところ スポーツコム 浦佐国際スキー場

参加費 一般・高校生三、五〇〇円 小・中学生三、〇〇〇円

幼児一、五〇〇円(交通費、食事代含む。幼児の食代は含まれません)

定員 八〇名

申し込み 1月14日まで 横越村公民館へ

昭和六十年年度一般会計決算 特別会計決算承認

十二月定例会が十二月十八日から二十五日までの会期八日間で開催され、初日の本会議は一般質問で九名の議員が質問に立って、村政について村長の考えをたどりました。

二日目も本会議を開き、議取得又は処分に関する条例の一部改正案件など二件、工事契約の変更についての議決案件一件、昭和六十一年度一般会計など補正案件二件、昭和六十一年度一般会計決算や特別会計決算の決算承認五件などが審議され、決算承認五件は特別委員会や常任委員会に付託し、その他案件については原案通り可決されました。

付託された案件は最終日の二十五日の本会議に承認可決されました。

六十一年度の一般会計決算や特別会計決算の決算承認五件などが審議され、決算承認五件は特別委員会や常任委員会に付託し、その他案件については原案通り可決されました。

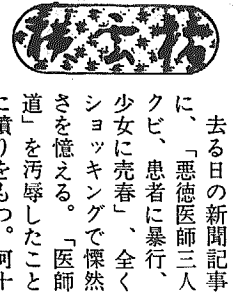
付託された案件は最終日の二十五日の本会議に承認可決されました。

現行制度の維持に関する請願(採択)

請願者 新潟県教職員組合 横越村班長青木英明他三十八名

〇勤労者体育センター及び分館等建設に関する請願(継続審査)

請願者 二本木自治会長横山七郎他三名



十二月定例会が十二月十八日から二十五日までの会期八日間で開催され、初日の本会議は一般質問で九名の議員が質問に立って、村政について村長の考えをたどりました。

二日目も本会議を開き、議取得又は処分に関する条例の一部改正案件など二件、工事契約の変更についての議決案件一件、昭和六十一年度一般会計など補正案件二件、昭和六十一年度一般会計決算や特別会計決算の決算承認五件などが審議され、決算承認五件は特別委員会や常任委員会に付託し、その他案件については原案通り可決されました。

付託された案件は最終日の二十五日の本会議に承認可決されました。

六十一年度の一般会計決算や特別会計決算の決算承認五件などが審議され、決算承認五件は特別委員会や常任委員会に付託し、その他案件については原案通り可決されました。

付託された案件は最終日の二十五日の本会議に承認可決されました。

高橋教育委員の逝去による後任として、横越の入山敏男氏が十二月二十五日の十二月定例会で賛成多数で任命に同意されました。

入山氏は横越の川根谷内在住の農業、六十五歳。

医師の仁術

去る日の新聞記事に、「悪徳医師三人、クビ、患者に暴行、少女に売春」は、シロッキングで慄然さを憶える。「医師道」を汚辱したことに憤りをもつ。何十分の一であろうが、住民の信頼を傷つけてしまった。だがそれは全く一部の医師で私の遭遇した事例を紹介して誤解を除きたい。

その一 五十八年十一月(日記より) 午後十時頃、孫(当時六歳)が耳が痛いと言ってきた。母は塗り薬でなだめていたが、益々泣き出す。日曜だが

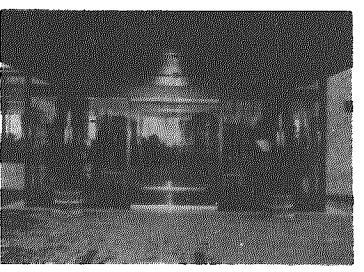
思い切った、K耳鼻科に電話したら、すぐ連れてこい、車で駆け付けると、早速診察。「早くてよかった、手術しなくても済む。」注射を打ち、痛み止めの薬を調合してくれた。「夜分申訳ありません、ありがとうございました。」

その二 五十九年一月七日、夕食後、ジクリジクリと奥歯が痛み出す。その三

「親不知歯の根がやられています。今は痛み止めの注射を打っておきます。」二三日おいて抜かれたが、飛び込み患者を真意をもって治療してくれた医師に深く感謝した。

その三 「医師の仁術」は脈々と生きている。(板垣)

役場正面玄関に大門松 駒込老人クラブが寄贈



年の瀬の二十六日、二日もあるりつばな門松が役場に寄贈されました。

これは、正月に役場で門松を飾ってもらおうと、駒込老人クラブ員(代表・石食八さん)九名が二日間かけて製作したというもので、さっそく役場玄関前に飾られました。



新教育委員に入山敏男氏

高橋教育委員の逝去による後任として、横越の入山敏男氏が十二月二十五日の十二月定例会で賛成多数で任命に同意されました。

入山氏は横越の川根谷内在住の農業、六十五歳。